

作成年月日	平成 29 年 1 月 23 日
作成部局	北 播 磨 県 民 局

## 播州織メッセ！2017の開催

北播磨地域の地場産業である播州織をPRし、販路の拡大と若手デザイナーの確保を図るため、東京において初めて「播州織メッセ！2017」を開催します。

その中で「播州織ジョブフェア」を開催し、北播磨県民局とカムバックひょうご東京センター、西脇市等が連携して、北播磨地域の情報発信や移住相談を行うことにより、北播磨地域へのアパレルやファッション関係企業への若者のUJIターンを促進します。

1 日 時 平成29年2月21日(火) 10:30~18:00  
22日(水) 10:00~17:00

2 場 所 T E P I A 3 F エキジビションホール (東京都港区北青山2-8-44)

3 主 催 公益財団法人 北播磨地場産業開発機構

【構成団体】西脇市、加西市、加東市、丹波市、多可町、播州織産元協同組合、  
播州織工業組合、兵庫県繊維染色工業協同組合、播州織整理加工協会、  
播州釣針協同組合等  
【関係団体】兵庫県、北播磨県民局、県立工業技術センター繊維工業技術支援センター

### 4 内 容

#### (1) 播州織ジョブフェア

##### ① 企業紹介・移住相談

- 対象：モノづくりに興味のある人材を産地へ呼び込むため、ファッション系の大学、短大、専門学校の卒業予定者、在校生、若手デザイナー・クリエイター等
- 内容：
  - ・北播磨県民局：北播磨地域の紹介、観光PR
  - ・カムバックひょうご東京センター：兵庫県への移住相談
  - ・西脇市：西脇市への移住相談
  - ・公益財団法人 北播磨地場産業開発機構：産地受入企業の紹介、就職相談

##### ② トークショー (2/21, 22 両日 13:30~)

- ・産地で起業した<sup>たまきにいめ</sup>玉木新雌さん<sup>※1</sup>の活動紹介 ※1 プロフィール参照 (裏面)
- ・産地へ移住し、モノづくりに挑戦している若手デザイナーによるトークショー

#### (2) 播州織総合素材展 2017

産地の技術力を駆使した先染新製品を展示し、新規顧客の開拓とPRを実施

- ・参加企業<sup>※2</sup> 20社、1団体、1グループ(6社) ※2 参加企業一覧参照 (裏面)  
(内訳 (西脇市18社、加西市1社、多可町8社))

#### (3) 播州織コレクション 2017 (2/21, 22 両日 第一部 11:30~、第二部 15:00~)

一般社団法人日本アパレル・ファッション産業協会に所属するデザイナー5名<sup>\*</sup>が播州織を使用した製品を試作開発し、ファッションショーを開催 ※別添チラシ参照

※1 たまきにいめ  
玉木新雌氏のプロフィール

(有) 玉木新雌商店代表取締役(38歳)

- ・昭和53年に福井県勝山市で生まれる。武庫川女子大学（生活環境学科）で学んだ後、専門学校でファッションの勉強を重ねる。平成16年にブランド『tamaki niime』を立ち上げ、「自分で素材からデザインできる」先染め織物である播州織の魅力に惹かれ、平成21年に拠点を西脇市に移し、自身が力織機を操り唯一無二の作品をつくり始める。
- ・ショップでは、心地よさにこだわった肌ざわりのよいショールを中心に、シャツやバッグ、こども服などを製造・販売。近年では、国内外でも玉木新雌の作品を扱っている店が増え、「播州織作家」として広く評価されている。
- ・経済産業省の世界にまだ知られていない、日本が誇るべき優れた地方産品「ザ・ワンダー500」に、ルーツショールが選定される。平成27年「はなやか関西セレクション2016」受賞、同年「ひょうご女性未来・縹（はなだ賞）」受賞。

※2 播州織総合素材展 2017 参加企業一覧

西脇市 (18社)	オザワ繊維(株)、(株)カゲヤマ、(株)齋藤商店、島田繊維(株)、 (株)泰久商店、大化産業(株)、内外織物(株)、(株)西脇小西、 (株)播、(株)丸萬、丸和商事(株)、明晃商事(株)、東播染工(株)、 播州織工業組合、兵庫県染色工業協同組合、遠孫織布(株)、 大城戸織布、岡治織物合資会社
加西市 (1社)	加富織物(株)
多可町 (8社)	桑村繊維(株)、服部テキスタイル(株)、 Banshu-ori Next Japan 参加企業(川上織物(株)、小円織物(有)、(株) コンドウファクトリー、笹倉織布、(有)善徳織物、橋本祐司織布)